ふるさとのみどり

第37号
発行年月
平成29年３月
発行者
千葉市緑化推進協議会
会長　満冨五夫

新生「千葉市緑化推進協議会」

千葉市緑化推進協議会会長　満冨　五夫

会員の皆さまには、当協議会の運営および活動にご協力いただき有り難く厚く御礼申し上げます。当協議会は緑豊かなまちづくりのため協力し合い活動することを目的として、行政と緑地協定を締結した地区の連携を図る為、38年前の1978年（昭和53年12月）　に発足した歴史ある協議会ですが、2010年（平成22年６月）より緑地協定を締結しなくても当協議会の目的に賛同いただければ参加できるようになりました。

本年度より自主運営となり、私は昨年の通常総会にて会長に推挙されました。先輩役員はじめ会員の皆さまのお力で本年度の事業を無事に実施できましたことを深く感謝申し上げます。

さて、当協議会は会員のメリットになる時代にあった活動を推進して参りたいと思います。まずは会員間で役立つ情報交流をさせていただきたく、千葉市のホームページも活用して視察研修会や樹木診断会実施報告等を掲載しております。各会員さまでの成功体験や問題点を情報共有し役立てたいと思います。また、植栽管理に関する様々な講習会なども企画し皆さまが楽しく参加でき役立つイベントも実施して参ります。皆さまからのご要望やアイデアも頂戴いただければ助かります。

当協議会の活動は地域の付加価値（資産価値）を高める為の「緑豊かな住みやすい街づくり」活動です。行政に依存するという意識でなく自ら提案し行政の力をお借りできるよう、会員の皆さまと進めて参りたいと思います。ご協力お願い致します。

平成28年度協議会の動き

今年度から本協議会は自主運営に移行いたしました。以下が活動内容です。
会員の皆さんのご協力に心より感謝を申し上げます。

実施年月	事　業　名	内　　容
28.　5	第39回通常総会	平成27度事業報告、決算報告、監査報告、平成28年度事業計画、予算、役員改選等
28.　4 28.　5 28.　6 28.　7 28.　9 28.　10 28.　11 29.　1 29.　2 29.　3	第１回役員会 第２回　〃 第３回　〃 第４回　〃 第５回　〃 第６回　〃 第７回　〃 第８回　〃 第９回　〃 第10回　〃	自主運営等 通常総会の準備等 通常総会決議事項の具体化等 視察研修会準備等 視察研修会準備等 樹木診断会準備等 当協議会の存続問題議論等 樹木剪定講習会準備等 会則改正検討等 平成29年度の事業計画等
29.　3	会報発行	機関誌「ふるさとのみどり」の発行
28.　11 ～ 29.　3	樹木診断会 （７会員地域で 実施）	団地管理組合法人西小中台住宅、海浜コートビレッジ管理組合、千城台グリーンハイツ管理 組合（JCOM取材も）、みつわ台２－46住宅管理組合、真砂一丁目団地管理組合、稲毛海岸三丁目団地管理組合、シーサイド真砂管理組合
29.　3	記念植樹補助	レーベンハイム西千葉ガーデンシィ 10周年に対して
28.　9	視察研修会	国営武蔵丘陵森林公園視察
29.　2	樹木剪定講習会	「私にもできる！！樹木剪定」講習

視察研修会報告

稲毛海岸３丁目団地管理組合園芸理事　榎田　茂樹

平成28年９月29日木曜日、参加予定者役員を含め58人欠席者もなく、市役所前をバスに乗り込み８時出発、天気予報では雨の確率70％とあいにくの天気予報だったが、晴れ男、晴れ女の威力か渋滞の影響で30分ほど現地到着が遅れたものの、空は曇り空程度で雨は降らず、一時晴れ間ものぞく視察日和に恵まれた。

目的地：国立武蔵丘陵森林公園に到着後記念撮影そして園のスタッフによる公園の設置経過の説明に加え、当国立公園は国内７か所の国立公園の生え抜きで園内樹木も大木化し、管理が容易でないことなどの話しがあり、我々の住環境の樹木管理にも言えることだと痛感。その後園内を誘導していただき、園内のアカガシ、キンモクセイ、メタセコイヤ、ヒマラヤスギ、トウヒ、コナラなど樹木草木の解説を受け、また樹木と昆虫（ゾウムシなど）の共生神秘の解説を皆興味深く聞いた。紅葉のピークは11月下旬とのこと。ピークには園内ライトアップされそれは見事とのことで、たしかにモミジなど落葉樹が多くその素晴らしさは想像できる。

その後園内の施設で昼食を終え、ハーブ園など辺りを散策後、バスで次の見学先川越小江戸町並みまで移動し町並み散策後に18時ころ全員無事、市役所前に到着し視察研修会を終えた。

樹木診断をして頂いて

真砂一丁目団地管理組合事務長　岡本　歳男

真砂一丁目団地は昭和51年に完成し、今年で41年が経過しました。

広い敷地に26棟1040世帯が居住しています。桜は130本、春にはソメイ吉野が満開、少し遅れて八重桜が満開になり地域の方々が訪れるくらい見事に咲き誇ります。

ケヤキは340本、春は芽吹き、暑夏には日陰に、秋には落ち葉、クロマツは130本、四季を感じながらそうした風景に慣れ親しんできました。

最近、大きく育ってきた木々の管理について根が伸びすぎて歩路の重いコンクリート板を挙げ、或いは排水管継ぎ手などの隙間から草木が繁茂（管詰まり）、樹木に毛虫や病気の発生など気を抜けない状況になっています。

千葉市緑化植物園樹木医の大矢先生に団地全体の樹木の状況を見ていただき管理組合役員や緑化に関心ある有志のの方々に木の病気や剪定についてわかりやすく丁寧に教えて頂きました。桜の樹も剪定が必要との話しとの話しに及んだ時、会場内より『桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿』と云われていますとの質問に、即座に単なる語呂合わせに過ぎないとの先生の話に一同笑いの渦が巻き起こりました。

園芸クラブ“花壇を通して人に感謝”

みつわ台２－47住宅管理組合園芸クラブ　津田多美恵

私達の花壇は、モノレールみつわ台駅から直ぐ傍にあります。テラスハウスの中には６つの花壇があり、一番きれいなのは２丁目バス停前にある手作り花壇NO.10になります。

水を捲き花がらを摘み、液肥を与え、際限なくすることがあり、ほとんど毎日花壇の仕事を現在は３人の部員で活動しています。

６つの花壇はそれぞれ違うコーナーにするために、落ち葉から腐葉土を作り、種から花苗を育て、１年を通してすべての花壇の手入れをすることは、とても大変なことです。市からの花苗を１回80株、年２回160株のポットを提供して頂いていますが、その数だけでは足りず、私達で1000株のポットを用意しますが、このやりくりも大変な仕事の１つになります。

大事に育てた草花が寒さや霜で枯れてしまうことにこともあり、自然と戦いながら美しく咲いた花を見ると頑張って良かったと思います。

私たちが仕事をしていると、“いつもきれいにして下さり有り難う！”と声をかけていただくことが多くあります。近所の方にも手伝って頂く機会も多くあり、花壇を通して人に感謝し優しくなれる本当に良い仕事だと思っています。

花壇を始めた頃は花壇コンクールなどに参加し、たくさんの賞をいただきましたが、20年近くが経ち、私たちも歳を取り、今では３人で現状維持するだけで精一杯になりました。これからも出来るだけ長くゆっくり続けていけたら良いと思っています。

花壇の会“花から元気をもらい楽しむ”

稲毛海岸３丁目団地管理組合花壇の会　山本喜美子

私たちが住んでいる団地は50年近い歴史があり、広々とした芝生とツバキ、ウメ、サクラ・・・といった花木や果樹など多種多様な植栽に恵まれています。

管理組合の一組織である“園芸管理実行委員会”が植栽の総合的な管理・運営にあたっていますが『花壇の会』はその中でL字形型の歩道に沿って配置された大小20のボックス花壇の管理を主に担当しています。会員数20名で１人１花壇を担当。春と秋の年２回花苗を配布し、一斉に植えかえます。今は昨秋植えたビオラ、パンジー、葉ボタン、サクラ草等々が咲いています。みな、花が大好きで寒い時も暑い時も花柄摘みや水やりなど各々が時間を割いて世話をしています。

また、夏の団地祭と秋の文化祭ではタネから育てた花を中心に模擬店を出し、みなさんに喜んでもらってます。

年２回、一度に1000ポットもの苗が必要で、良質で安定的に供給してくれる先を確保することが重要。

花から元気をもらい、楽しみながら世話をする日々です。

わがマンションの「緑の会」の活動

海浜コートビレッジ管理組合　理事（植栽担当）　徳岡　敏

わがマンションは1978年建設です。

2005年頃、隣のマンションとの境界にあるケヤキ由来液が隣の駐車場の車を汚すとのクレームが発生しました。

これを機に、築30年経過し、樹木も成長したので「緑化維持」について住民全員で考えていこうとの趣旨で「緑の会」が2008年に発足しました。

この会は管理組合や自治会とタイアップしながら、住民全員が会員です。活動は自主参加で毎月２回、土曜日の午前中２～３時間で作業をします。通常15名程度の参加者で、作業後のお茶飲みで親睦も深めます。作業は剪定を出来る人が少ないので、主として草取り、草花の手入れをします。また、敷地内にケヤキが多いので、この落葉を利用して腐葉土作りをしています。腐葉土の切り返しも作業のひとつです。

年度行事としては、下記のものがあります。

・７～９月　中庭の草花を中心に当番（ボランティア）を決めて水まきをする。

・10月第４日曜日を「みどりの日」として多くの住民が参加し、秋の花植えをする。

また、昨年12月には大矢先生による樹木診断会を行い、概ね良好に管理されているとのご講評を頂きました。

これからも、剪定技術の習得などレベルアップを図りながら、活動を継続していきたいと思います。

平成28年度　樹木剪定講習会に参加して

シーサイド真砂管理組合 植栽専門委員　富永　宏

今回の講習会のテーマは「私にもできる！！樹木剪定」で講師は樹木医の大矢文夫先生でした。

資料として、①　生垣と造形樹の刈込剪定、②　図解による樹木の剪定整枝、③　常緑樹･落葉樹等の月別剪定時季の表、④　花木100種の剪定、その他花芽分化期の特性についての解説がありました。

その後、屋外の実習園にて参加者全員が剪定バサミを持ち、先生指導の下実際の木の枝の剪定作業を各自行いました。作業内容としてはヒコバエ・幹吹き・ふところ枝・平行枝・徒長枝・交差枝等を見極め切除していくのですが、先生から説明された通りには巧くいかずかなり難しい作業であることを確認いたしました。やはり大胆さと美的センスが必要と感じました。この度の経験を踏まえ当団地の樹木管理会社の方々の作業を参考にしながら知識を深めてまいりたいと思います。

新規会員募集！！

千葉市内の緑豊かなまちづくりに参加しませんか。　皆さんのご入会をお待ち致します。

☆**会員資格**　市内の自治会、町内会、マンション管理組合等

☆**会費（年）　１団体戸数により定めています。**

①199戸以下　3,000円　②200～299戸　5,000円

③300～499戸　8,000円　④500戸以上　15,000円

☆**入会申込み先　千葉市緑化推進協議会事務局「みつとみ」**

〒263-0015 千葉市稲毛区作草部1-26-1-1201

TEL：090－7517－8555　FAX：043－253－3815

Email：c.ryokkasuisin@gmail.com

ホームページ 千葉市緑化推進協議会 検索